

令和元年第7回定例会

湧別町教育委員会会議録

令和元年7月25日

開会15時00分 閉会16時24分

湧別町教育委員会

令和元年湧別町教育委員会第7回定例会会議録

- 《出席者》 阿部 勉教育長、岩佐雅弘委員、井上久恵委員、森谷和洋委員
喜多友美委員
- 《欠席者》 無し
- 《出席職員》 教育総務課長 尾山 弘、社会教育課長 梅津茂樹、総務課参事
松井 薫、社会教育課課長補佐 根子敏男、教育総務課主幹 大口
貢、教育総務課主査 宍戸和幸
- 《傍聴人》 無し
- 《付議案件》 承認第1号 令和元年教育委員会第6回定例会会議録の承認につ
いて
- 議案第1号 湧別町スクールバス運行要綱の制定について
- 議案第2号 教員住宅の用途廃止について
- 議案第3号 令和元年度要保護及び準要保護児童生徒の認定につ
いて（非公開）

阿部教育長

これより、令和元年第7回湧別町教育委員会定例会を開催いたします。

ただいまの出席委員は、5名です。

出席者数が過半数を超えておりますので、本会議は成立といたします。ただちに本日の会議を開催いたします。

議事日程ですが、皆様のお手元に配布してあります日程により、会議を進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

日程第1 会議録署名委員の指名について、本日の会議録署名委員は、会議規則第18条の規定によりまして井上委員と喜多委員を指名いたします。なお、会議録書記には大口主幹を指名いたします。

日程第2 会期の決定についてお諮りいたします。本会議の会期につきましては、本日1日間といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

(「ありません。」の声あり。)

阿部教育長

ご異議ございませんので、本会議の会期は、本日1日間といたします。

日程第3 教育行政報告について、前回の会議以降における報告内容について、お手元の報告書の中から主だったものについてご報告させていただきます。

6月13日ではありますが、民生委員推薦会が開催されました。

民生委員の任期が令和元年11月30日で満了となりますことから推薦会が開催されまして、はじめに推薦会正副委員長の指定後、新たに候補者の決定をいたしたところであります。

なお今回湧別地区から5名、上湧別地区から3名、合わせて8名の方が退任することとなっております。

6月18日であります。令和元年第2回湧別町議会定例会が開催されました。

この定例会では2人の議員から教育関係に関して2件の一般質問を受けたところであります。

お手元に質問事項通告書と答弁書を配布させていただいておりますのでご覧いただきたいと思います。

まず1件目は五鹿山スキー場の今後についてという質問で

阿部教育長

ありました。内容につきましてはリフト料金の見直しやロッジ、リフト改修計画についての質問でありました。この質問に対しまして私の方から現在の小学校、中学校、高校のスキー授業に係るリフト料金を無料としていることをまず申し上げ、今後リフト料金だけでなく、他の体育施設の利用料も含め子育て支援の観点からも総体的に利用料金を検討したい旨を回答しております。

ロッジ、リフトの改修につきましてはこれまで必要に応じて改修等を行っております。利用者の利便を図ってきているなどから、現在支障のない状況で利用していただいておりますので、その旨回答しております。

2件目の湧別小学校の老朽化に伴う建設についてであります。私からは湧別小学校の老朽化の現状などについて申し上げた上で、これ以上の大規模改修をせず、新築建て替えの必要があると伝え、建て替えについては湧別小学校単独の建て替えではなく、小中連携教育を基本とする義務教育学校建設にむけての検討協議を進めていく旨の回答をしたところであります。

以上が2件の内容になっておりますので、詳細については配布しております質問事項と回答についてお目通しいただきたいと思っております。

このほか議会では補正予算が提案されております。教育委員会の関係につきましては前回の教育委員会定例会において予算関係で提案した内容について原案通り可決されております。

6月20日、全国市町村教育委員会連合会教育功労者表彰伝達であります。

教育委員として8年7ヶ月ご活躍いただきました上芭露の加茂一郎さんがこの度教育振興に多大な貢献が認められ、教育功労者表彰を受賞されましたので、私から伝達させていただきました。

6月29日、30日であります。第34回サロマ湖100kmウルトラマラソン大会が開催され、29日にはウェルカムパーティー、30日に大会が開催されました。

今年度のスタート時は14度でまずまずの気温でしたが、スタート後次第に晴れ間が広がり、選手には多少暑いコンディションとなりました。

なお、100kmの部では湧別町をスタートした選手が3,281名となりました。北見市常呂町のゴールには2,435名がゴールをし、完走率にいたしますと74.2%で昨年度よ

阿部教育長

り 1. 6ポイントほど完走率が上がっております。

本年度の大会も多くの皆様の協力もあり、無事大会を終えることができました。

7月2日であります。オホーツク管内教育委員会協議会総会が開催され、岩佐職務代理者と共に出席いたしております。

総会では平成30年度事業報告及び決算報告、令和元年度事業計画案、及び予算案がそれぞれ提案され、承認されたところでもあります。また、役員改選につきましては事務局より提案された案について承認したところでもあります。

7月7日であります。合併10周年記念第6回屯田七夕まつりであります。

今回は合併10年を記念しての湧別高校とのコラボ開催で行われました。このタイアップは昨年湧別高校と石田町長との意見交換の中で湧別高校生から提案があった内容であり、例年8月に行われている屯田七夕まつりを一ヶ月早めコラボ開催が実現したものであります。

7月9日であります。交換留学事業受入留学生帰国報告並びに派遣留学生出発式が行われました。

3名の留学生の帰国挨拶と、この帰国に合わせて湧別町から3名の派遣留学生の出発式が行われました。

7月18日に6名揃って帰国、出発をしたところでもあります。派遣留学生の帰国は10月6日となっております。

7月11日、12日、第56回北海道市町村教育委員研修会が札幌市で開催されました。本町からも教育委員さんがこの研修会に参加をいたしたところでもあります。

7月14日、16日であります。7月12日から17日までの日程で三井住友海上女子柔道部が湧別町合宿に来町いたしました。

滞在期間中、柔道体験教室を開催していただき、町内小中学生をはじめ、近隣市町の各道場からの参加の元、湧別町出身のメダリスト上野順恵コーチ、三井住友海上女子柔道部の指導を受け、柔道体験教室が開催されたところでもあります。

7月17日であります。第2回公立高等学校配置計画地域別検討協議会が湧別町で開催されました。道内高等学校の来年度

以降3年間の配置計画が6月に発表されたことに伴い、オホーツク西学区における関係者に意見を聞くための開催であり、これらの意見を踏まえると共に中卒者の進路希望状況調査をし、9月に計画決定し、募集間口数が正式決定されることとなります。

令和2年度の湧別町中卒者数については97名でありまして、今年の中卒者より23名多いという状況ではありますが、決して安心せず、緩めずしっかり確実に2間口を確保することで各中学校、義務教育学校長に対し湧別高校のPRを行うよう強く指示をしているところであります。

7月17日であります。上湧別小学校学校運営協議会委員任命書交付であります。

今回上湧別小学校の運営協議会の設置で町内全ての小中学校及び義務教育学校で運営協議会が設置されました。今後においては地域と共にある学校づくりのために、それぞれの学校において熟議を重ねていただきたいと期待しているところであります。

7月18日であります。湧別町長と北海道湧別高等学校生徒による魅力ある学校づくりとまちづくりに関する意見交換会を開催いたしました。

今回で6回目になりますが、大きく2点にわたり懇談を行ったところであります。

生徒自身が魅力ある学校づくりのために湧別高校の魅力を向上するにはどうすればよいのか、さらに湧別高校生は湧別町の魅力ある街づくりについてどう考えているか、湧別町にあるといいなと思うことや、自らの学校のPRをするためには何があったらいいかなど、おおよそ2時間に渡って有意義な意見交換をしたところであります。

7月19日であります。第1回相互交流事業中高生ニュージーランド派遣事業保護者説明会を開催したところであります。

今年度6名の参加ということで決定しておりますが、保護者を含めた中高生等に対し、今後の予定を確認し、準備する物などについて説明をしたところであります。

随行につきましては、団長として教育委員会から尾山総務課長、町部局の企画財政課大西主査、湧別高等学校木幡校長が同行することとなっております。全て含めると総勢9名の派遣となります。交流期間は11月2日から11月14日までの13

阿部教育長 日間であります。

以上報告とさせていただきます。

ただいまご報告いたしました内容につきまして、ご質問等ございませんか。

(「ありません。」の声あり。)

阿部教育長 ご質問等無ければ、以上で教育行政報告を終わります。

日程第4 承認第1号 令和元年第6回教育委員会定例会会議録の承認について、岩佐委員より報告をお願いいたします。

岩佐委員 承認第1号につきまして、ご報告いたします。
令和元年第6回教育委員会定例会の会議録につきましては、7月25日に内容を審査した結果、書記をして事実により記録されていることをご報告いたします。

阿部教育長 ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

(「ありません。」の声あり。)

阿部教育長 ご異議ございませんので、報告のとおり会議録は承認されました。

日程第5 議案第1号 湧別町スクールバス運行要綱の制定について、事務局より説明をお願い致します。

尾山課長 議案第1号 湧別町スクールバス運行要綱の制定についてご説明を申し上げます。
湧別町スクールバス運行要綱を次のように制定するものであります。
提案理由であります。町内の学校に通学する児童生徒の通学手段の確保及び学校事業の円滑な運営のため、スクールバスを運行するものでございます。
今回のスクールバス運行要綱は新たに制定しようとするものでございます。
(以下、別紙資料により説明を行った。)

阿部教育長 ただいまの説明に対しまして、ご質問等ございませんか。

岩佐委員 内容はわかりましたが、今現在対象になっている方はいるんですか。現在までの対応はどうしていたのか。

尾山課長 新たに東芭露に来られた方は4月の入学式から来られていました。その段階では町営バス西芭露線しかございませんでしたので、西芭露線が停車する上芭露のバス停まではご家庭で送ってくださいと親御さんをお願いをしていました。

阿部教育長 芭露地区は変則な部分がありまして、通学距離数が2kmを超えている場合、路線バスが廃止になったこともありまして、漁港の方や開拓の方は学校で所有しているワゴン車で送迎をしています。今回新規就農者が東芭露に入ったということがありまして、学校でワゴン車2台を所有し、管理職の先生方が1年を通じて送迎するという事はかなり負担も大きく厳しいということで、今回スクールバスの新たな要綱を設置して運行するという形をとりました。1年生と7年生が今回転校してきたので、その対応策として提案しています。

岩佐委員 家の前まで行くんですか。

阿部教育長 はい。そして一般の方も混乗できるということにしております。

喜多委員 今までのバスだと保育所の子ども達も乗っていましたが、それは一般住民としての対象となってしまうんですか。

尾山課長 西芭露のお子さんが保育所に通っていますので、要綱の中では住民として混乗を認めるということにしています。すでに西芭露のお子さんは把握していますので乗せています。

阿部教育長 スクールバスですので、保育所のお子さんは他の線も対象になっています。

ほか、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

阿部教育長 ほかにご質問等無いようなので、以上で議案第1号を原案どおり決定いたします。

日程第6 議案第2号 教員住宅の用途廃止について、事務局より説明をお願い致します。

大口主幹 議案第2号 教員住宅の用途廃止について、提案理由のご説明を申し上げます。

教員住宅の用途廃止につきまして、教職員住宅の一部について、教職員住宅としての用途を廃し、町に返還するよう町長に申出するものでございます。

内容につきましては、別紙によりまして後ほど説明させていただきます。

提案理由でございますが、教育委員会が管理します、教職員住宅のうち教職員の入居予定のない住宅について教職員住宅としての用途を廃止するものでございます。

(以下、別紙資料により説明を行った。)

阿部教育長 ただいまの説明に対しまして、ご質問等ございませんか。

(「ありません」の声あり)

阿部教育長 ご質問等無いようなので、議案第2号を原案どおり決定いたします。

日程第7 議案第3号 令和元年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

お諮りいたします。

議案第3号につきましては個人の収入等を審議いたしますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定によりまして、非公開といたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

(「ありません」の声あり。)

阿部教育長 ご異議ございませんので、議案第3号の審議は非公開といたします。

(議案第3号は非公開)

阿部教育長 これをもちまして、本会議に付議されました案件の審議は全て終了いたしました。が、せっかくの機会ですので、他にご質問等ございませんか。

(「ありません」の声あり。)

阿部教育長

以上で令和元年第7回湧別町教育委員会定例会を閉会いたします。